

白 石 市 議 会

厚 生 文 教 常 任 委 員 会

2 8 . 1 2 . 9

白石市議会厚生文教常任委員会

1. 招集日時 平成28年12月9日(金) 午前10時00分

2. 場 所 白石市議会 第4委員会室

3. 本日の会議に付した事件

・白石市小中学校の学校統廃合に伴う準備委員会等の進捗状況について

4. 出席委員

|         |          |
|---------|----------|
| 松野久郎委員長 | 佐藤秀行副委員長 |
| 佐藤龍彦委員  | 伊藤勝美委員   |
| 沼倉啓介委員  | 平間知一委員   |
| 佐久間儀郎委員 | 大町栄信委員   |
| 菊地忠久委員  |          |

5. 欠席委員

なし

6. 説明のために出席した者

|           |            |
|-----------|------------|
| 武田政春教育長   | 佐藤浩生涯学習課長  |
| 樋口英明教育専門監 | 小室英明学校管理課長 |

7. 事務局職員出席者

|        |             |
|--------|-------------|
| 平間秀樹次長 | 阿部秀行主幹兼調査係長 |
|--------|-------------|

~~~~~

午前9時54分 開会

◎松野久郎委員長 皆さん、おはようございます。本日は、ご多忙の中ご参集を賜りまして、まことにありがとうございます。

会議に入る前にお願いをいたします。本委員会の議事は、全てテープに録音し、会議録を調製いたしますので、発言については、本会議同様、委員長の許可を得た後に発言されるようお願いをいたします。

それでは、ただいまから、厚生文教常任委員会を開会いたします。

本日の協議事項の説明のため関係当局の出席を求めていますので、ご了承願います。

それでは、協議事項に入ります。

(1) 所管事務の調査、白石市小中学校の学校統廃合に伴う準備委員会等の進捗状況につ

いてを議題といたします。

このことについて、教育長から説明したい旨の申し出がございましたので、これを許します。

◎武田政春教育長 座ったままで失礼します。そこに1枚、ワンペーパーありますけれども、今までの白石市小中学校の学校統廃合に関する経過等についてのご説明を申し上げたいと思っています。前回の厚生文教常任委員会以降の経過について、ご報告をさせていただきたいと思っています。

前回は8月22日に行われましたけれども、その後、8月26日に白石第二小学校と齋川小学校の専門部会の第1回の合同会議が行われました。総務部会と教育環境部会合同で最初行って、その後、専門部会ごとに個別の検討項目について、いろいろな不安な点、あるいは疑問に思っている点、これから考えていく点等々を附せんに張り出していく、そんな作業を行ったところであります。

10月25日には、同じく白石第二小学校と齋川小学校の第2回の専門部会を行いました。これは、もう最初から総務部会と教育環境部会に分かれて会議を行って、前回出してもらったいろいろな検討項目、それをある程度整理したものをさらに検討を加えるということで、必要な内容、例えばスクールバスについては、具体的なところについての疑問点等を出していただいたところであります。

11月29日には中学校、東中学校と白川中学校の専門部会第1回目の合同会議が行われました。これも、小学校と同じように総務部会、教育環境部会合同の会議を行って、その後、専門部会ごとに個別の検討項目を確認、あるいは調整する内容について出していただいたところでもあります。多くの内容が、10項目あるわけですが、それを半分に分けて、いろいろ出していただいたところでもあります。現在それを集約している段階であります。

12月1日には小学校、白石第二小学校と齋川小学校の第3回の専門部会を開いております。大分、例えばスクールバス等については、停留所の件、それから運行計画等々について、こちらから具体的に提示をするというような、あるいは話し合いの中で「いや、ここも必要なんでないか」というような、いろいろな話し合いが進んだところであります。

そして、12月8日、昨日ですけれども、白石中学校、南中学校の第1回の専門部会合同会議が行われました。総務部会と教育環境部会の合同会議、その後、個別に専門部会ごとに検討事項について話し合いを持ったところでもあります。非常に参加率が高くて、専門部会の方々、白川については全ての方々が参加いただきました。南中学校、白石中学校のほうにつ

いては、各部会1名ぐらいつの欠席はありましたけれども、ほとんどの方が参加していただいたという状態です。

このような形で今専門部会を開いて、具体的、個別の事柄についていろいろ出していただき、それについて教育委員会として必要なものについて考えていくということで、例えばスクールバス等については、議員の皆様方には、この後、2月の当初等でいろいろな予算も、斎川小学校については来年度いっぱいというところがあるものですから、スクールバスの手配等についてのお願いを2月の当初で出すようになるのかなというふうに思っております。ぜひご理解をいただければというふうに思っております。

これからの予定ですけれども、白石第二小学校、斎川小学校のほうの統合準備委員会、3回の専門部会を開いておりますので、これの報告を上部である統合準備委員会に上げて、そこで第2回目の委員会を開いていただいて、今までの経過報告及び準備委員の方々からのご意見をいただいて、さらにそこでもう少しこの辺についてというところは、さらに専門部会におろしていくという作業になるだろうというふうに思っています。

中学校については、2月中、あるいはもう少し早く1月にずれ込むところも出るかもしれませんが、専門部会の第2回目を2地区とも行っていければというふうに思っています。そのような形で専門部会第2回を行った上で、3月中に第2回の統合準備委員会を開いて、同じように2回の内容についてある程度まとめた内容を上げて、さらに必要なものを準備委員会のほうで出していただいて、専門部会でさらに検討を加えるという方向で進めていきたいというふうに思っています。

以上、今までの経過をご報告させていただきました。よろしく申し上げます。

◎松野久郎委員長 ありがとうございます。ただいまの説明について、これより質疑に入りたいと思います。質疑ありませんか。

◎佐久間儀郎委員 今、報告いただきました。それで、今、個別検討ということで、スクールバスのことをよくお話出しましたが、そのほかの検討項目ももちろん出されたんだと思うんですが、その辺お知らせいただければと思います。

◎樋口英明教育専門監 それでは、今のご質問に対して私のほうからご説明いたします。

まず、スクールバス関係ですと、スクールバスの運行、通学の安全対策に関すること、あと白石第二小学校の乗降場所、バスのおりる駐車場等が狭い、その部分をどのように検討していくか、あと災害時・悪天候時の対応等がスクールバス関係では大きなテーマになっておりました。

あと、図書・文書等の保存・移管に関することは、学校図書、齋川小学校のあの図書を全て白石第二小学校に運ぶことがいいかどうか。重なりますので、一部白石第二小学校に移動させて、残りの図書をどのようにするか。そのまま齋川小学校のあそこに置いて活用できる状態にするのがいいか、その辺の検討の内容です。

あと教育課程、学校行事、学級編制等に関すること等です。齋川小学校の子供たちを一つの学級の中に入れていくのがいいか、分けたほうがいいか、あと行事等をどのようにすり合わせていくか、その辺が中心のテーマでございました。

あと、齋川小学校がこれまで地域の方とやっている伝統的な行事、これをどのように維持していったらいいか、白石第二小学校側でどの部分を取り入れることができるか、そしてPTAのほうでも取り入れられるか、それ以外のところで何か模索はないか。

あと、生活指導に関して、白石第二小学校と齋川小学校のすり合わせ、あと登校時間、下校時間とかその辺のすり合わせ、あと大きなテーマとして交流活動、次年度の齋川小学校と白石第二小学校の交流活動をどのようにすべきか、何回ぐらい、どのようにしていくのが一番ベストかということが中心に話し合いを、教育環境部会のほうで行われておりました。

◎小室英明学校管理課長 総務専門部会のほうの関係をご報告させていただきます。

総務関係で大きな話題となっておりましたのが、1つが統廃合の齋川小学校の活用の問題、どのように利用していくのかというのがテーマとして挙げられておりました。

それから、同じく施設関係では、細かいところで現在齋川小学校にあります机とかの各種備品類、それからPTA会長の写真とか校長の写真とか、それらも大きな問題ではないかなということで挙げておりました。

2点目としまして、PTA関係、児童会の組織を、あるいは会計などについてどのように扱っていったらいいのか、そのようなことも話題として上がっておりました。

それから、教材、制服、運動着と、それらについて統合後どのような取り扱いをしたらいいのかというようなことも出されておりました。

また、大きな問題としまして、記念式典関係ということで、まず1つが閉校式関係ということ、それから閉校式に関連するものとして、メモリアル的なものをどのようにしていったらいいかというようなことが話題として出ております。

また、同じく閉校式典絡みということで、閉校の記念誌、学校の閉校に当たっての記念誌ですね、それをつくったらいいのかどうしたらいいか、あるいはそのための予算はどうしたらいいとか、そのようなことが話題になっております。

あと、もう1点、記念碑のことも、やはりつくるべきかどうか、それからつくとすればどのような形で、あるいはどのような組織でつくっていったらいいのかというようなことが話題として上がっております。

あと一番大きいのが1つ残っておりまして、学校の名称はどうするのかというようなことが話題として上がっておりまして、これ地域でアンケートなんかもとられたということで、まだ統合準備委員会のほうにも上がってないので確定ということではないんですけど、流れとしては「白石第二小学校」という名称を使用するというような方向で今のところ調整中という段階であります。

以上、主なところでございます。

◎松野久郎委員長 ありがとうございます。

ほかに質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎松野久郎委員長 それでは、質疑なしと認めます。

以上で質疑を終わります。

以上をもちまして、本日の協議事項は全て終了いたしました。

3. その他ですが、皆様から何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

◎松野久郎委員長 それでは、委員の皆様には終始熱心にご協議をいただきまして、深く敬意と感謝を申し上げます。

また、理事者各位におかれましても、委員会の円滑なる運営に格別なるご協力をいただき、厚く御礼を申し上げます。

それでは、お諮りいたします。この委員会において協議されました字句、数字、その他整理を要するものについては、その整理を会議規則第107条の規定に基づき委員長に委任されたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

◎松野久郎委員長 ご異議なしと認めます。よって、その整理を委員長に委任することに決定をいたしました。

これをもって本委員会を閉会といたします。

大変ご苦労さまでございました。

~~~~~

午前10時09分 閉会

白石市議会委員会条例第30条の規定により、ここに署名する。

厚生文教常任委員長 松野久郎